

兵庫県版

# 日本の息吹

第二十六号 令和元年一〇月（皇紀二六七九年）  
 一〇月二五日発行 日本会議兵庫県本部事務局  
 六五〇・〇〇一五 神戸市中央区多聞通三・一・一  
 兵庫県神社庁内（〇七八・三四一・一一四五）  
 HP <https://www.nipponkaigyogo.org/>  
 メール [nipponkaigyogo@gmail.com](mailto:nipponkaigyogo@gmail.com)



## 《第四回学習会》

### 中・西播磨支部

令和元年九月七日（土）、兵庫縣姫路護國神社白鷺宮参集殿において、定例の学習会を実施した。

御代替りに鑑み「歴代聖上の御事」帝とその時代をテーマに四回目は「中世」（後醍醐天皇）と題し、三木英一兵庫会長兼支部長が講師。参加者五三名。

皇室が南北朝に分裂、大覚寺統は



吉野に逃れた後醍醐天皇が南朝を、持明院統は京都に北朝を開き、同時に二人の天皇と二つの元号が存在。幕府の統治を改め、理想の治国を実現しよう（建武の中興）とされた後醍醐天皇の生涯を学ぶ。

後醍醐天皇と大楠公の出会いはずいにはおられない。忠誠と正義を

以て生涯を貫かれた正成公の御碑「嗚呼忠臣楠子之墓」の解説の後、「大楠公」徳川景山作を吟じられ、その後全員で「楠公の歌」櫻井の訣別を大合唱。

是非、機会を得て湊川神社宝物殿を訪ねられたし。（文責 土肥）



## 《 10月25日以降の日本会議兵庫関連団体の主な催物 》

- 10月30日（水）戦歿学徒追悼祭 若人の広場（淡路）8：30湊川神社前集合
- 11月23日（祝）天皇陛下の御在位をお祝いする県民の集い
- 12月 8日（日）日本会議兵庫 神戸支部第3回総会 湊川神社  
（第2部 講演会 江崎 道朗 先生 演題（未））
- 12月14日（土）中・西播磨支部学習会「近現代」（大正・昭和）土肥 清明 先生
- 2月11日（火）建国記念の日を祝う会（神戸・姫路）

\*未決定箇所については、決定でき次第お知らせ致します。

### 《憲法改正 街頭演説》

令和元年九月二十九日(日)夕刻、神戸大丸前にて四名で、憲法審査会促進請願書署名、街頭演説活動が実施された。ちようど、ラグビーワールドカップで日本が強豪イルラドへの歴史的勝利に未だ興奮冷めやらぬ翌日、多くの外国人観光客やラ



グビーファンが通行していた。

約二〇〇枚のチラシを配りながら、演説では、七月に神戸大丸須磨店企画の「夏休みパラダイス」須磨防衛省 自衛隊の車両がやってくる」イベントが某婦人団体の圧力で中止になったことや、韓国の徴用工訴訟問題、九月一四日サウジアラビアの石油施設が、ドローン攻撃で炎上した問題等、日本に必要な憲法改正を各演説者は市民に分かりやすく訴えていった。

公明党が憲法改正に積極姿勢に転じ、「日本の未来の安定」と「憲法改正の議論促進」の空気を更に喚起していくため、街頭演説は、今後も毎月続けていく所存である。

尚、次回活動は令和元年一〇月二七日一一時半〜一三時、また、シヨッキングピンクのウイントブレールカ姿の女性達有志による「ありがとう自衛隊街頭女性アクション」を一月三日午後一時半生田神社に集合し一四時から一五時、同じく大丸前で行います。男女問わず皆様奮ってご参加下さい。(文責 江原)

### 《日本会議 兵庫 神戸支部・『セミナーと語らいの夕べ』第三回》

令和元年一〇月 四日(金)一七時一五分 神戸市立婦人会館四階「つばき」にて、宮崎 浩史氏(熊野神社・



日野神社宮司)による学習会が、『古事記を読み解く』と題して行われました。

今回の参加者は、祖父母や両親より物心ついた頃には話をしてもらい、さらに成人してからは上田賢治先生や西宮一民先生の御著書や『神典』『神典解説(上・下)』で勉強した世代が比較的多かったと思います。

講演は、この方たちの前庭を踏まえて、古事記上巻を、現在での生かされ方などユーモアを交えた内容でした。参加者は約四〇名。日頃の勉強会としては、かなり良好な参加者だったと思います。

戴いた資料の最後に古事記に学ぶ意義が記されていたのでご紹介致します。

日本の伝統・文化・歴史や、日本の成り立ちや、日本人の心の深

層を知るには神話をひも解く以外に方法はありません。日本の神話は、緩やかに日本の歴史と繋がり、現在の日本人の生活の中で厳然と生きています。

現代の日本人は、どんな国に生まれ、日本はどんな国なのかという「背骨」さえも失っていませんか  
神話は、次世代を担う青少年に夢や自信、祖先や国への想いを育んでくれることでしょう。(文責 栗原)

